



令和5年10月31日



学校だより

第7号

東京都立田園調布特別支援学校
大田区田園調布5-43-6
電話 3721-6861

URL: <https://www.denenchofu-sh.metro.ed.jp/>



「伝わる」「伝える」ことの大切さ

副校長 鈴木 泉子

朝晩は急に寒くなり、秋を十分に感じないうちに冬を迎えてしまいそうです。気温が下がり乾燥してくると、インフルエンザや風邪に感染しやすくなります。御家庭でも手洗いや換気を行い、十分な休息をとるなど、規則正しい生活を心掛けてください。

さて、学校では日々の教育活動の中で、相手から「伝わる」ことをしっかりと学び、相手に自分たちの思いや行動をしっかりと「伝える」ように指導しております。そのような姿を見ることができた10月の様子を御紹介します。

10月3日に実施した第2回学校公開では、本校の通学区域に在籍している中学生やその保護者方を中心に多くの方が来校されました。「田園調布特別支援学校はどのような学校だろう」という期待感も伝わる見学でした。その思いが本校の生徒に伝わると、いつも以上に集中して授業に取り組む姿を多く見ることができました。生徒たちの姿勢が本校の素晴らしさを地域の方々に伝えてくれました。

総合的な探究の時間で実施した落ち葉プロジェクトでは、校庭等の落ち葉拾いだけでなく、学校周辺の方々に御協力いただき、御家庭の落ち葉も回収しました。地域の方にこの活動を伝えることで、回収に行くと「ありがとう、回収に来ていただき助かります」と感謝の言葉が生徒たちに伝わるというとても素晴らしい経験をすることができました。回収した落ち葉で腐葉土を作り、野菜作り等に活用して、SDGsについて実践的な学びもしています。御協力いただいた地域の皆様に改めて感謝申し上げます。

10月19日から山梨方面へ一泊二日で実施した1年生移動教室では、一日目に見学した山梨県立リニア見学センター、そして宿泊先の藤野芸術の家で二日目に体験したガラス工芸では、見学や体験する際に説明してくれた職員の方や食事を提供してくれた方々のおもてなしの思いが、生徒に伝わる機会が数多くありました。この2日間を通して最初は促されて伝える感謝の言葉も、徐々に自分から積極的に伝えるようになりました。最後にバスから降車する際には、生徒一人一人が自発的に「ありがとうございました」と大きな声で伝えることができました。



【藤野芸術の家】

これからも日々の教育活動をとおして、生徒に「伝わる」「伝える」ことの大切さ、素晴らしさを体験させていきたいです。